令和5年度　焼津市立大井川南小学校　グランドデザイン

【国】「資質・能力」の育成
生きる力、学びのその先へ

【県】有徳の人づくり
誰一人取り残さない教育の実現

【市】優しく、強く、愛しい人
失敗や間違いを恐れない子、疑問を言える子

学校教育目標

心豊かに　たくましく

重　点　目　標

よく考えて　やりぬく

南っ子に願う姿

- 正しい判断力
  よりよいものを求めて自分で考える
- やりぬく力
  失敗しても前向きに考える
- 他者意識・社会性
  みんなのことを考える

南っ子に育みたい資質・能力

思考力

★学校生活のいろいろな場面で
よく考えている　90%

★目標や課題に向かって、
ねばり強くやりぬこうとしている　85%

心づくり部

安心安全であたたかな学校
自己肯定感・自己有用感・
自己指導能力の育成

【特別活動】
異学年交流の充実（かっこいい上級生）
「だいきち」あいさつの推進
自分を含めた「みんな」を意識した活動
あたたかな集団づくり

【生徒指導】
「子どものよりよい自己決定」を意識した
教職員のかかわり
子どもの挑戦を認め、励ます
「失敗は成長の証」
多文化共生を意識した活動
環境が人をつくる「だいじ」そうじ・UD
不登校や課題に対してチームで対応

第Ⅲステージ
ありがとう
「人・もの・こと」と自分のかかわりを
振り返り、感謝の気持ちを表す。

南っ子アンケート

第Ⅱステージ
チャレンジ
自他ともに成長させるために
必要なことを考え、挑戦する。

南っ子アンケート

第Ⅰステージ
協力
よりよい学級・学年・学校をめざして、
みんなと協力して行動する。

かかわり

学びづくり部

確かな学力の定着
思考力を育む授業

【研修推進】
対話（アウトプット）を通して思考力を育む
子ども自身が解決したい課題や問いの設定
教員の授業技術の向上
（タイムマネジメント、聴く・話すことの指導）
チームで子どもを支援

【学びの基礎】
ICTを文房具として積極的に活用
基礎学力の向上のため、
南っ子タイムの充実
教室・人的環境・授業のUD化
（視覚化・焦点化・共有化）
通級・外国につながる子ども担当と連携した
個別最適な学びの推進

特別支援教育
ひまわり・通級

外国につながる子ども
ともだちルーム

あたたかく、笑顔あふれ、支え・高め合う教職員
- チームとして、向きをそろえて共通理解・共通実践
- お互いに支え・高め合う教員集団
- 想像力をはたらかせる
- 子どもたちに考えさせる以上に、教職員が考える

内にひらく　信 頼 関 係

コミュニティ・スクール（学校応援団づくり）
- 日々の教育実践、子どものよさの発信
- 地域の教育力の活用
- 保護者対応（迅速・親切・丁寧・誠実）
- 教育相談の積極的実施

連携と協働　外にひらく